

事業番号	09 04 31	事業改善シート(27年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	和牛の受精卵確保緊急対策事業			担当課	部局	農政部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	園芸畜産課	
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産			E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp	
				実施期間	H27 ~ H28		

1 事業の概要

目指す姿	受精卵を供給する「優良繁殖牛の所有者」、受精卵を移植し和子牛を生産する「酪農家」、和子牛を受け入れて育成・肥育する「肉牛農家」からなる受精卵移植(ET)連携体制が強化され、受精卵移植技術の持続的な活用による和牛出生頭数の増加及び農家所得向上が図られている。											
現状(予算編成時)	和牛出生頭数の減少に伴う子牛価格の高騰や受胎率の向上等により、全国的に受精卵移植の需要が増加している。遺伝的産肉能力に優れた繁殖牛からの受精卵採取を進めているが、採卵による空胎期間延長等の懸念から、受精卵を利用しない所有者は採卵に消極的である。全国最大の受精卵供給元である全農ET研究所では、全国からの注文が殺到し需要を満たす供給が困難となっている。											
県が関与する理由	県関与の必要性あり		【左記の説明、根拠法令等】 農産物産出額の向上のため、和牛生産基盤の強化が必要である。家畜改良増殖法									
成果目標・事業内容	① 成果目標(H27)											
	受精卵移植連携共同体による採卵数360卵 (設定理由:現在不足している和牛の受精卵について、2年間の事業実施で需要量の90%を確保することを目指し360卵と設定)											
	② 事業内容 (単位:千円)											
	項目	実施方法	H27実施内容		H26(当初)	H27(要求)		H27(予算案)				
	ET連携体制の構築及び和牛受精卵の確保	補助金	連携共同体で実施する繁殖牛からの採卵推進 交付先(農業協同組合連合会、生産者集団等、農業協同組合)		0	3,300		3,300				
ET連携体制の構築支援	直接	情報収集及びマッチングを通じた受精卵移植連携 共同体の構築支援		0	115		115					
				合計	0	3,415		3,415				
事業コスト	区分(単位:千円)		24年度	25年度	26年度	27要求	27予算案	成果目標の達成状況				
	予算額	前年度繰越						項目	H26末(見込)	H27		H28目標
		当初予算				3,415	3,415		目標	成果	達成状況	
		補正予算						共同体による採卵数	360卵			
		合計(A)	0	0	0	3,415	3,415					
	Aの財源	一般財源				3,415	3,415					
		県債										
		国庫支出金										
		その他	0	0	0	0	0					
	ト	決算額(B)										
概算人件費	職員数(人)				1.30	1.30						
	概算人件費(C)	0	0	0	10,735	10,735						
	概算事業費(B(A)+C)	0	0	0	14,150	14,150						
指摘事項等への対応		(指摘事項等)					(対応)					
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善												
要求からの主な変更点		要求どおり										